



国会議事堂内の天皇御休所入口前

北区史を考える会

Association of Study on History of Kita-City in Tokyo

会 報
第156号

発行 北区史を考える会

郵便振替 00130-6-47111

第四九二回 月例見学会 7月8日(火)

国会議事堂と議員会館見学会

報告 有馬純雄

梅雨明け前の青天下、南北線王子駅に集合した11名は、国会議事堂近隣駅の同線溜池山王駅に向かった。

見学会開催前、建築物として国会議事堂を知ろうと手にしたのは、「至高の近代建築 明治・大正・昭和 人と建築の物語」(小川 格著)。国会議事堂の章に「主導権を争ってきた両巨頭(妻木頼黄、辰野金吾)が亡くなったので、実際に議事堂の設計を手掛けたのは、妻木が長年手塩にかけて育ててきた矢橋賢吉、大熊喜邦、小林金平ら、優秀なスタッフだった」と記されている。旧醸造試験所建物の設計に妻木が携わり北区との縁にちよつと驚いた事を、出発前の御挨拶で触れさせて頂いた。

議事堂見学コースに小学校高学年の多くの子供達を見かけ、若き日を思い出す会員の方もおられたが、ここは「大人の社会科見学」。「立憲民主主義の中枢」の現場を、視て触って歩いて知る機会となった。



中央ホール、議場、委員会室、御休所等、その手の込んだつくりで圧倒される。コース最後に議事堂正面を背景に集合写真撮影。正門より退去し議員会館に向かった。同館地下の食堂で「国会弁当」を摂った後、議員、議員秘書や国会職員の方々が使われるコンビニやカフェ等が集まるアーケードを経て、上層階の議員事務所の一室へ。私が業務で年に何度かは訪れている議員会館内にお気に入りの場所は、同館東端のガラス張りの廊下。眼下に国会議事堂が鎮座し、中程左右一杯に皇居の森が拡がり、お茶の水より新橋にかけての高層ビル群が屏風のようにつづく風景が見渡せる。ここへ参加の方々を誘いし、景色を堪能して頂いた。

折に参議院議員選挙期間中。国会議員へは、衝いても、霹靂となつてもよい、明るい未来を期待するところだ。

目 次

- | | | |
|------------------------|------|----|
| ・国会議事堂と議員会館見学会 | 有馬純雄 | …1 |
| ・兵器工場の歴史 - 新資料で深読みする - | 黒川徳男 | …2 |
| ・『十条台』駐屯地ものがたり(四) | | |
| 銃包製造所の創立記念碑は米軍も大切にしていた | 八木司郎 | …6 |